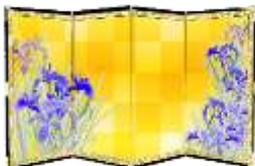
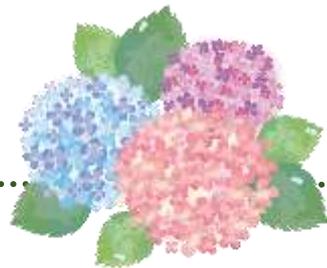


ぽけっと

2025年6月号 NO. 342

6月1日発行

※ 館内の対応につきましては、状況により変更になる場合があります。



「尾張津島天王祭 屏風・版画展」

期間(前半) 5月28日(水)～6月23日(月)

(後半) 6月25日(水)～7月21日(月)

場所 津島市立図書館 正面玄関展示コーナー

展示前半は天王祭にまつわる屏風とうちわ絵を展示します。

天王祭は歴史の上でどのように描かれてきたのでしょうか。この機会にぜひご覧ください。

本のリサイクルのお知らせ

6月25日(水)より、図書館で使われなくなった本のリサイクルを行います。冊数制限はありませんので、ぜひご利用ください。なくなり次第終了となります。



場所：入口玄関ホールにて

※状況により場所を変更する可能性があります。

※リサイクル本を入れる袋は各自でご用意ください。



新着図書

『ゆるる日本語、それでもゆるるがない日本語』

塩田 雄大//著 世界文化社 810.4 シ



日本語はゆるっています。歴史的に見てもその時その時の人たちが使いやすいように、時代に合わせていろいろな部分を変化させているのです。この本ではそんな日本語の「ゆる」を調査し、いま生きている人たちがどのように考え、感じているかを客観的に示しています。「最近の日本語は乱れている」と憤慨していらっしゃる方も、違う年代の人たちはこんな風に考えているんだ、と知れば見方が変わるかもしれませんよ。



映画の本



1949年(昭和24年)6月14日、映画倫理規定管理委員会(映倫)が発足しました。映倫は、映画作品の審査を行い、レーティング(現在はG、PG12、R15+、R18+の4つに分けられています)を設定する自主規制組織です。

- 『世界の映画の舞台&ロケ地』地球の歩き方編集室//編集 Gakken 290.9セ
- 『映画を早送りで見るとどうなるか?』稲田 豊史//著 光文社 778.0イ
- 『なぜオスカーはおもしろいのか?』メラニー//著 星海社 778.2メ

休館日

24日(火)

(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854

津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145